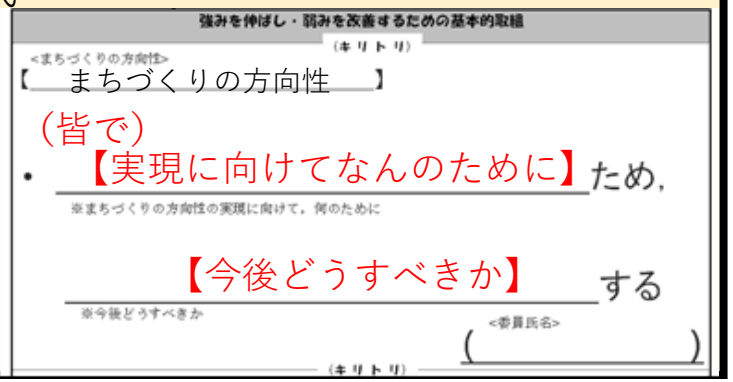
# 今後の協議イメージ（例）

資料１－２

| 強み（◯）・弱み（△）に込められたキーワード | 強みを伸ばし，弱みを改善するための基本的取組 |
|---|---|
| ★前回（第５回）協議<br>・＜まちづくりの方向性＞の基礎となるキーワード，グループの抽出・整理 | ★今回（第６回）協議<br>・ワークシートを基に，基本的取組について検討 |
| **＜公園＞**<br>△ちょっとした休憩スペース（**ポケットパーク**）などが少ない<br>△みなが遊べる**公園**が少ない<br>△ひなたぼっこが出来るような**公園**が少ない | **＜まちづくりの方向性＞**<br>**【身近な公園の整備】**<br>子どもからお年寄りまで，だれもが住み慣れた地域で，より快適に過ごすことができるようにするため，身近な公園の整備を進めます。 |
| **＜落ち着き＞**<br>◯**繁華街が少ない**<br>◯市全体で駅周辺を除いてあまり**高い建物がない**<br>◯全国に誇れる名所（深大寺など）がある<br>◯里山，古刹等の名所が市街地から離れた場所にある。<br>◯街路樹（さるすべり，けやき）<br>◯工場や事務所等が少ないため，**住環境が良い**<br>◯コンクリートの建物が少なく，一戸建てが多いので，住環境として落ち着く | **＜まちづくりの方向性＞**<br>**【落ち着きのある街並みの形成】**<br>落ち着きのある街並みを維持・形成するため，地域の特性に応じた良好な景観をきめ細かく誘導するためのルールづくりを行います。 |

★ワークシートの作成

それぞれの皆で取り組むまちづくりの方向性の実現に向け，「何のために」，「今後どうすべきか」，についてワークシート（右図，別途送付）で事前に御意見いただきます。